



手際よく紙皿やはしなどの準備を進めるトン汁娘。無駄のない動き、段どりは完璧です!

「震災の人たちを想えば、何にも苦勞はないわ!」と常に明るく振舞ってくれた、左からよしさん、山中和子さん、奈良岡和子さん、芙美子さん。

子どもから大人までみんなでグラウンドゴルフを楽しみました!



す! う〜んおいしい! 4人の明るさが味をより一層引き立て、自然と笑顔に。完璧なおいしさでした!



**会場**本部でしばし休憩(疲)。すると、なんともいい匂いがしてくるではありませんか! 匂いに釣られるままに歩を進めると、そこはトン汁コーナー。「おにいさん大変だね。これ私たちのおつまみ。食べて!」とやさしく声を掛け、野菜の和え物を出してくれたのは

大澤よしさん(比内新町)、山中和子さん(伊勢町)、奈良岡和子さん(比内南町)、早坂芙美子さん(比内馬喰町)の4人組ユニット「トン汁娘」。

皆さん何時くらいから準備をしてくるんですか? 「8時30分ころから準備して、仕込んだわね」。大変ですね。苦勞したところは? 「何を言ってるの! 家でもここでもベテランよ(笑)。まかせて!」となんでも笑いに変えてしまう陽気なトン汁娘たち。待ち切れず1杯いじりますか? 「今日の第1号よ!」と言うと、ものすごい手際の良さで出て来ました。来場者のかたより一足早くいただきます!

**黄色い拡声器**を片手に、会場を笑わせながら歩いていたのは、扇田まちづくり協議会会長の佐々木啓策さん(伊勢町)。このお祭りの日、秋は体育の日に実施している」とのこと、今回は「こいのぼりにチャレンジ!」にチャレンジしましたよ。来年は米代川を渡りたい!」と早くも来年の構想が飛び出し、「みんながタンスに眠っているものを協力してくれば絶対に出来る!」と力を込める。「みんなが自主的に集まれる場所にしたい。人数は少ないけれども、こういうイベントの脇で家族がバーベキューをするような姿が見られて本当に嬉しい!」と成果は上々のようです。お花でいっぱいこの河川緑地から、米代川を雄大に泳ぐこいのぼり。啓策さんの夢に1票です!

次回はどんな出会いを求めて、どこに現れるのか? では次回も、あつてグッド!



「今回は周知不足」と反省も忘れない啓策さん。

扇田上げ会場奥のこいのぼり。来年は川を泳ぐ姿が見たいですね!

# あつてグッド

歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

市民の皆さんが  
たくさん登場

これまでの 855人  
登壇者数 79,787人  
(H23.5.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせ、もじったものです。



## 募集

ご町内でのイベントをお知らせください。取材に伺います。広報広聴係 ☎43-7025